

Table with columns: 日曜, 昼食献立名, 3時おやつ, 材料 (昼食と午後おやつ). Rows include meals like 三色どんぶり, ツナマヨサンド, 御飯 鶏肉の唐揚げ, etc.

Table with columns: 日曜, 昼食献立名, 3時おやつ, 材料 (昼食と午後おやつ). Rows include meals like 御飯 豚肉と野菜のとも煮, 御飯 たら煮付け, etc. Includes a nutrition summary table at the bottom.

※入荷の都合により献立変更がある場合があります。ご了承ください。



9月17日は十五夜です。

十五夜は美しい月を眺めるだけでなく、秋の実りに感謝するという意味もあります。そのお供えものの一つが団子で、十五夜には15個をピラミッドのように並べます。今回はどんなお供え物があるのかいくつかご紹介します。



中秋の名月のお供え物

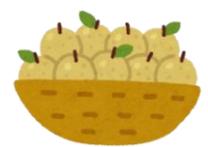
1. お団子: お米の収穫への感謝を表すもので、江戸時代から伝わる風習です。丸い形は月を象徴し、健康と幸福を願います。



2. 里芋: 子孫繁栄を象徴する縁起物として供えられます。関東では皮ごと蒸して食べる「衣かつぎ」、関西では「煮っころがし」や「みぞ煮」にしてお供えされます。



3. 旬の野菜や果物: 作物の収穫を祝うため、かぼちゃ、きのこ、栗、柿、ぶどう、梨などをカゴに盛ってお供えします。



4. ススキ: 稲穂の代わりとして飾られます。ススキは豊作を願う意味があり、稲穂に似ていることから選ばれています。



5. 秋の七草: 春だけでなく秋にもある七草。尾花(ススキ)、撫子、葛、尾花、萩の花などが含まれます。



暑さがまだまだ続く9月、秋を感じるには少し早い気もしますが、十五夜やお彼岸など和食を食べる機会が多く、日本の文化を楽しむことができる月です。旬の野菜や魚を食卓に取り入れて季節を感じるのも良いですね。

